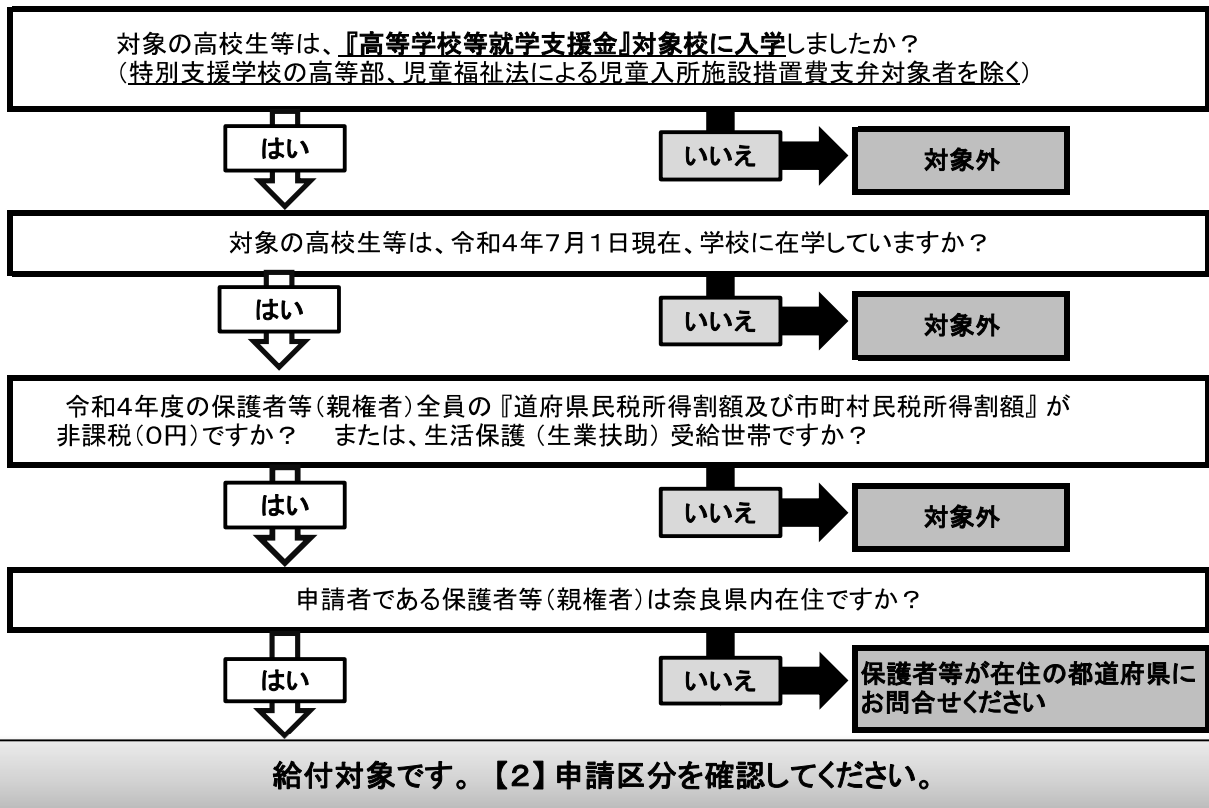


令和4年度 奈良県高校生等奨学給付金
給付対象・申請区分・必要添付書類チェックシート（私立学校用）

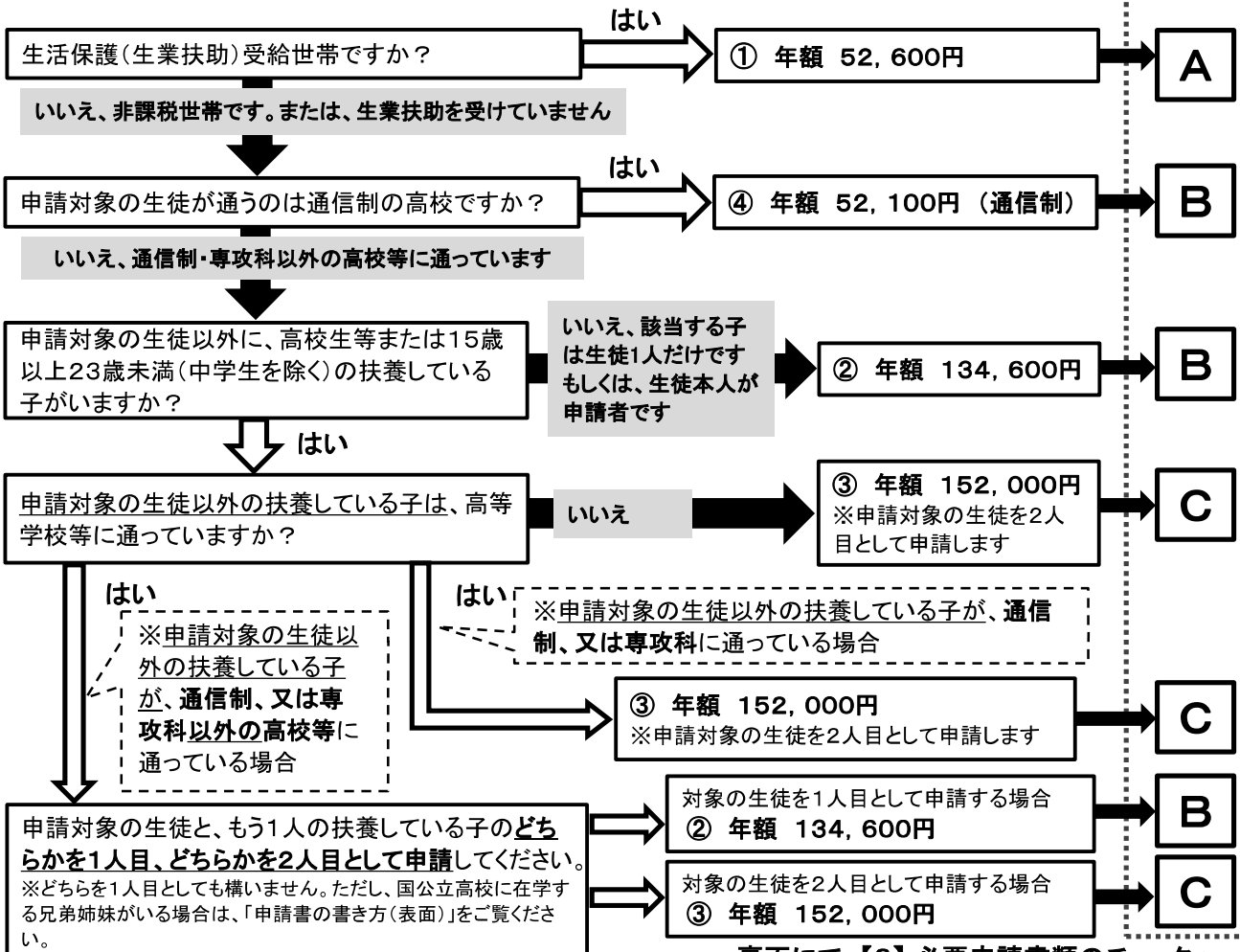
【1】対象チェック



【2】申請区分チェック

※ここでの『生徒』とは、奨学給付金対象の高校生等のことをいいます。
※ここでの『高校等』は就学支援金制度の対象となる学校のことをいいます。
(専修学校、各種学校等も含まれます。)

【3】必要申請書類



裏面にて、【3】必要申請書類のチェックへ →

【3】必要申請書類のチェック

※ 本提出書類における申請者とは、すべて、生徒を扶養している保護者等(親権者)となります。(生徒本人の場合もあり)

A
B
C
全ての申請者が提出が必要

① 申請書

令和4年7月1日現在の状況を全て記入	【4】扶養親族の状況 【5】確認事項 【学校記入欄】 学校証明必須(注1)
表	裏

② 口座振替申出書
(注2)

申請者の口座情報

通帳等の写し
 ゆうちょは見開き

A

③ 生活保護受給証明書

証明日が令和4年7月1日以降の『生活保護(生業扶助)受給証明書』

B
C

④ 令和4年度 非課税を証明する書類(注3)

提出書類の省略はできません(注4)

 保護者等(親権者)2名分

 1人親世帯・生徒本人・主たる生計者等1名分

 未成年後見人分

C

⑤ 保険証等貼付・扶養申立書

【保険証貼付欄】
 該当被扶養者の国民健康保険証(写)
 または
 健康保険証(写)

【扶養申立欄】
 記入

注1 在学証明書にて別紙提出する場合、在学証明書にも『在学し、休学していない』ことを示す一文を添えてもらって下さい。

注2 奈良県内の私立高校等在籍者で、学校による代理受領を希望する場合は、学校に相談した上で、口座振替申出書に代えて、代理受領委任書を提出してください。

『(非)課税証明書』、『特別徴収税額通知書』、『住民税納税通知書』(写し可)
 道府県民税・市町村民税の「所得割額」欄が省略等されており0円と確認できない場合、取り直しとなります。

注3 『特別徴収税額通知書』、『住民税納税通知書』はコピーの際、切り離し・貼り合わせ等しないで下さい。
1枚つづきの状態で、A4に縮小、B4・A3でコピーしてください。
 1枚ものと判断できない場合、取り直していただくことがあります。

複数枚にわたる場合、通知番号・通し番号・氏名が分かる形でコピーしてください。

注4 **保護者等(親権者)全員分の課税証明書等を必ず提出してください。**
 保護者の一方が控除対象配偶者であっても、この給付金の申請においては、課税証明書等の提出の省略はできません。

給付額について(年額)

世帯区分		支給額(年額)
①生活保護(生業扶助)受給世帯(全日・定時・通信)		52,600円
住民税所得割が 非課税(0円) である世帯	②全日制・定時制(以下の③④以外)	134,600円
	③全日制・定時制(第二子以降 ※)	152,000円
	④通信制	52,100円